

《基礎教育科目 基礎教育科目 必修》

科目名	人権概論				
担当者氏名	高村 公一、沖本 和子				
授業方法	演習	単位 卒業の必修・選択	1・必修	開講年次・開講期	2年・通年(前期)
科目 / 施行規則に定める 科目区分又は事項等					

《授業の概要》

私たちの日常生活の中にも「一人ひとりが大切にされていない」状況があることを真摯に受け止め、身近な問題をはじめ国内外における人権問題の現状と課題について自ら学び、自分事としてとらえ、理解を深めます。

学修を進めるに当たっては、人権関連施設の見学（フィールドワーク）や書籍・視聴覚資料から、また伝統芸能の鑑賞や人権教育講演会など様々な方法で幅広く学び、自己の成長と他者への啓発ができる力をつけることをめざします。

なお、この授業は2年間で全8回（1回生1～4・2回生5～8）開講する予定です。

《授業の到達目標》

1. 人権にかかわる諸問題について理解を深め、課題解決に向けた実践力をつける。
2. 伝統文化がもつ価値を見出し、理解を深め、尊重する態度を養う。
3. 様々な人権課題を自分事としてとらえ、日々の生活の中で生かすとともに、将来の教育・保育実践に役立つ力をつける。

《成績評価の方法》

平常点20%、課題（レポート）80%（2年間で評価）

《参考図書》

なし

《教科書》

なし

《科目番号 / 担当形態 / 免許資格の必修区分 / 備考》

科目番号：H03

担当形態：クラス分け

幼稚園教諭：・

保育士：・

《担当教員の業務経験と授業の関連》

教育現場等での経験をもとに、具体的な事例を交え授業を行います。状況に応じて、クラスや学年等で合同実施する場合があります。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容 / 学習課題【予習復習・時間】
1	ガイダンス(1回生) 5月中の(土)予定	2年間の授業概要と到達目標、評価方法等について / ・小学校～高等学校で学んだ人権学習や、自分と身近な人権問題との関わりについて振り返る。・学修の目標、計画を立てる。【30分】
2	施設見学、書籍・視聴覚資料から学ぶ(1回生)	人権関連施設の見学または書籍・視聴覚資料等から学ぶ(夏季休業中など) / ・(事前)施設見学の場合は開館日時や展示内容等を確認する。・(事後)意見や感想をまとめる(レポート作成・提出)【90分】
3	人形浄瑠璃鑑賞(1回生) 9月予定	人形浄瑠璃を鑑賞し、伝統文化の価値や継承する取り組みを続けている人々の姿から学ぶ / ・伝統芸能や人形浄瑠璃について調べる(予習)【30分】・(事後)意見や感想をまとめる(レポート作成・提出)【90分】
4	人権教育講演会受講 (1回生)12月予定	人権教育・保育に関する講演を聴き、自己の日常や以後の活動に生かす / ・(事後)意見や感想をまとめる(レポート作成・提出)【90分】
5	人権について考える (2回生)7月中の(土)予定	人権課題を自分事としてとらえ行動につなげるチカラを培うワーク / ・ワークでの気づきを日常にどう生かすか考える(復習)【30分】
6	施設見学、書籍・視聴覚資料から学ぶ(2回生)	人権関連施設の見学または書籍・視聴覚資料等から学ぶ(夏季休業中など) / ・(事前)施設見学の場合は開館日時や展示内容等を確認する。・(事後)意見や感想をまとめる(レポート作成・提出)【90分】
7	人権について考える (2回生)10月中の(土)予定	【課題研究】人権課題を自分事としてとらえ行動につなげるチカラを培うワーク / ・ワークでの気づきを日常にどう生かすか考える(復習)【90分】
8	人権教育講演会受講 (2回生)12月(予定)	【課題研究】人権教育・保育に関する講演を聴き、自己の日常や以後の活動に生かす / ・(事後)意見や感想をまとめる(レポート作成・提出)【90分】
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		